

2023年4月8日

2023年度 関西支部総会 議案書

第1号議案	関西支部 2022年度事業報告	……	1
第2号議案	関西支部 2022年度収支決算	……	5
第3号議案	関西支部 2023年度事業計画	……	8
第4号議案	関西支部 2023年度収支予算	……	10

一般社団法人 日本計画行政学会 関西支部

関西支部 2022 年度事業報告

(1) 理事会・幹事会の開催

□第1回理事会・幹事会

- 日 時：2022年4月16日（土）20:25～21:20
- 出席数：17名（理事7名、監事1名、幹事9名）
- テーマ：支部長・副支部長の選出
新幹事の承認
新委員会体制の了承
関西・自治体シンクタンク情報交流会の企画
関西支部研究大会の企画
年間スケジュールの確認
- 場 所：Zoom 会議室

□第2回理事会・幹事会

- 日 時：2022年5月9日（月）20:00～21:25
- 出席数：15名（理事7名、監事1名、幹事7名）
- テーマ：研究部会応募案件の審議
支部研究大会の企画
関西・自治体シンクタンク情報交流会の企画
実例講座の企画
支部ホームページのリニューアルに関する検討
- 場 所：Zoom 会議室

□第3回理事会・幹事会

- 日 時：2022年7月11日（月）19:00～20:00
- 出席数：15名（理事7名、監事1名、幹事7名）
- テーマ：関西・自治体シンクタンク情報交流会の結果報告
支部研究大会の企画
実例講座の企画
支部ホームページのリニューアルに関する検討
- 場 所：立命館大阪梅田キャンパス及び Zoom 会議室 ※ハイブリッド開催

□第4回理事会・幹事会

- 日 時：2022年9月12日（月）19:00～20:00
- 出席数：14名（理事4名、監事1名、幹事9名）
- テーマ：新幹事の承認
支部研究大会の企画
支部ホームページのリニューアルに関する検討

第1号議案 関西支部 2022年度事業報告について

全国大会WS「自治体との共同研究のノウハウと課題」の結果報告
実例講座の企画

○場 所：Zoom 会議室

□第5回理事会・幹事会

○日 時：2022年10月17日（月）20:00～21:00

○出席数：15名（理事6名、監事1名、幹事8名）

○テーマ：支部研究大会の準備

論文賞・論説賞の審査委員推薦

支部ホームページのリニューアルに関する検討

実例講座の結果報告

○場 所：Zoom 会議室

□第6回理事会・幹事会

○日 時：2023年2月18日（土）10:00～11:06

○出席数：12名（理事6名、幹事6名）

○テーマ：支部2022年度事業報告（案）・2023年度事業計画（案）の検討

次期支部体制の検討

実例講座の企画

○場 所：Zoom 会議室

（2）支部総会

○日 時：2022年4月16日（土）20:00～20:25

○場 所：Zoom 会議室

○議 題：1. 2021年度事業報告・収支決算

2. 2022年度事業計画・収支予算

3. 2022・2023年度理事・監事・顧問承認

反対意見は無し、承認・可決

（3）支部研究大会

○日 時：2022年10月29日（土）13:30～16:30

○場 所：Zoom 会議室

○参加人数：29名

○プログラム：

<第1部 一般報告> 13:30-14:55

【自由論題】各40分（報告25分、討論・質疑応答15分）

座長 酒井 大策（大阪経済大学）

①13:35～「地方都市におけるワーケーション推進による関係人口と事業創出」

報告者：○菌 諸栄（追手門学院大学大学院博士後期課程）、藤原 直樹（追手門学院大学）

討論者：梅村 仁（大阪経済大学）

②14:15～ Environmentally Considerate Sustainable Regional Revitalization and its Potential: Using the Example of Tatebayashi City in Gunma Prefecture

報告者：○鈴木 希実（東洋大学大学院修士課程）、市川 颯（東洋大学）

討論者：藤原 直樹（追手門学院大学）

<第2部 シンポジウム> 15:00-16:30

司会・コーディネーター 竹下 智（安田女子大学）

テーマ：「コロナ後のまちづくりと自治体経営」

①基調講演：「ふるさと納税とまちづくり」大阪府泉佐野市長 千代松大耕氏 （30分）

②対談：「今後の自治体経営を考える」 （30分）

大阪府泉佐野市長 千代松 大耕氏

前和光市長・安田女子大学教授 松本 武洋氏

③参加者との意見交換 （30分）

④閉会挨拶：関西支部支部長 高田 剛司（立命館大学）

（4）研究部会活動

公募により2件応募があり、採択した。

○「地方都市におけるワーケーション推進による関係人口と事業創出」

申請者：追手門学院大学 藺 諸栄、藤原 直樹

○「航空機部品産業の課題の研究」

申請者：奈良学園大学 野口 隆、愛知工業大学 井上 智之

（5）研究会等の開催

□関西・自治体シンクタンク情報交流会

日時：2022年5月31日（火）14:00～17:00

場所：Zoomによるオンライン開催

参加者：①自治体シンクタンク 9団体 18名

草津市 総合政策部 草津未来研究所

大阪府 商工労働総務課 大阪産業経済リサーチ&デザインセンター

（公財）大阪府市町村振興協会 研修研究部（マッセ OSAKA）

（公財）堺市産業振興センター 経営支援課

豊中市 都市経営部 とよなか都市創造研究所

（公財）ひょうご震災記念 21世紀研究機構

姫路商工会議所 姫路経済研究所

（公財）尼崎地域産業活性化機構 調査研究室

（一財）和歌山社会経済研究所

②学会関西支部 6名

内容：①学会参加者 自己紹介

②（一財）和歌山社会経済研究所 団体紹介・研究報告

「コロナ禍における地方企業の経営実態」

③シンクタンク参加者 研究紹介

□実例講座

第28回「環境省地域循環共生圏採択事業『おおたき里づくりネットワーク』および環境配慮型ブルワリー『彦根麦酒荒神山醸造所』への現場訪問」

日時：2022年10月1日（土）10:15～15:00

訪問先：おおたき里づくりネットワーク（「おおたき給食弁当」製造・販売見学）
大瀧神社宮司宅（講義、質疑応答）
荒神山展望所（説明）
彦根麦酒荒神山醸造所（説明と見学）

参加人数：9名

第29回「米国西海岸ポートランドにおけるウィズ・コロナ社会とブルワリー（クラフトビール）事情」

日時：2023年3月18日（土）10時00分～12時00分

（米国時間 2023年3月17日（金）17時から）

開催方式：オンライン

開催内容：

（1）10:00～10:30「米国西海岸におけるウィズ・コロナ社会」

講師：梅村仁（大阪経済大学経済学部教授、ポートランド州立大学客員研究員）

（2）10:30～11:30「ポートランドのクラフトビール事情」

講演40分、質疑応答20分

講師：Red Gillen氏

（「オ州酒ブログ」<https://www.oshuushu.com/> ファウンダー、ビアガイド・ナビゲーター）

（3）11:30～12:00 全体質疑応答

参加人数：24名

（6）関西支部ホームページのリニューアル

現行の関西支部ホームページのリニューアルに向けた検討を行い、2022年10月28日（金）に新しいホームページへの移行を完了した。

（7）関西支部年報

□第42号（2022年度版）の作成

支部ホームページ上に掲載した。

一般社団法人 日本計画行政学会 関西支部
2022年度 収支決算書
 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(単位:円)

支出の部			収入の部		
科 目	予 算 額	決 算 額	科 目	予 算 額	決 算 額
事業費	476,000	403,621	支部交付金収入	210,000	184,000
シンポジウム費	50,000	0	支部活動費	170,000	166,200
研究助成等	100,000	50,000	奨励金	40,000	17,800
諸謝金	20,000	27,267	旅費補助		
賃金役務費			特別支援金		
会議費			事業収入	95,000	46,000
旅費交通費			研究大会参加費	40,000	0
通信運搬費			実例講座参加費	55,000	46,000
事業委託費(特別会計)	300,000	322,000	受取補助金等		
消耗品費			受取寄付金		
雑費	6,000	4,354	繰入金収入	300,000	300,000
			特別会計繰入金収入	300,000	300,000
管理費	129,000	117,122	雑収入		26
旅費交通費		560			
通信運搬費	27,000	13,724			
事務委託費	100,000	100,000			
雑費	2,000	2,838			
予備費					
当期支出合計	605,000	520,743	当期収入合計	605,000	530,026
当期収支差額	0	9,283	前年度繰越金	2,758,316	2,758,316
次期繰越収支差額	2,758,316	2,767,599	収 入 合 計	3,363,316	3,288,342

貸借対照表

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	2,767,599	流動負債	0
普通預金	2,767,599	未払金	0
未収金	0	前受金	0
固定資産	0	預かり金	0
		繰越金	2,767,599
合 計	2,767,599	合 計	2,767,599

監査証明書

一般社団法人日本計画行政学会
関西支部 支部長
高田 剛司 殿

2022 年度（2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日）の収支決算書並びに貸借対照表について監査を行った結果、適正かつ正確であったことを認めます。

2023 年 4 月 6 日

大阪大学大学院 工学研究科 教授

木多 道宏 

2023 年 4 月 7 日

株式会社昭和 顧問

友田 研也 

関西支部 2023 年度事業計画

(1) 理事会・幹事会の開催

□第1回理事会・幹事会

- 日 時：2023 年 4 月 8 日（土）午前 11 時～12 時
- テーマ：各委員会の今年度事業の確認
支部研究大会の企画
- 場 所：オンライン会議

□第2回理事会・幹事会

- 日 時：2023 年 5 月
- テーマ：研究部会の申請審議
支部研究大会の企画、研究会等の具体化検討
- 場 所：オンライン会議

□第3回理事会・幹事会

- 日 時：2023 年 7 月
- テーマ：支部研究大会の準備
研究会等の具体化検討
- 場 所：ハイブリッド会議（対面＋オンライン）

□第4回理事会・幹事会

- 日 時：2023 年 8 月頃
- テーマ：支部研究大会の準備
研究会等の具体化検討
- 場 所：オンライン会議

□第5回理事会・幹事会

- 日 時：2023 年 10 月頃
- テーマ：研究会等の具体化検討
- 場 所：ハイブリッド会議（対面＋オンライン）

□第6回理事会・幹事会

- 日 時：2024 年 2 月頃
- テーマ：支部 2023 年度事業報告（案）・2024 年度事業計画（案）の検討
次期支部体制の検討
- 場 所：オンライン会議

(2) 支部総会

- 日 時：2023 年 4 月 8 日（土）午前 10 時 30 分～11 時
- 議 題：1. 2022 年度事業報告・収支決算
2. 2023 年度事業計画・収支予算
- 場 所：オンライン開催

(3) 支部研究大会

- 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、対面またはオンラインにより実施する。
- 日 時：2023 年 10 月～11 月頃
- 場 所：対面またはオンライン開催

(4) 研究部会活動

- 2 件程度、公募する。

(5) 研究会等の開催

関西・自治体シンクタンク情報交流会

- 日 時：2023 年 5 月頃

実例講座

- 新型コロナの収束状況や感染対策を考慮しながら、1～2 回程度、企画・開催する。

支部顧問懇談会（新規）

- 支部顧問と理事・幹事による懇談会を対面で実施する。ただし、今年度の支部研究大会テーマとの兼ね合いにより、懇談会形式ではなく研究大会での実施も検討する。

(6) 関西支部年報

第 43 号（2023 年度版）の作成

- 支部ホームページ上に掲載する。

一般社団法人 日本計画行政学会 関西支部
2023年度 予算書
 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(単位:円)

支出の部			収入の部		
科目	予算額	2022年度実績	科目	予算額	2022年度実績
事業費	195,000	403,621	支部交付金収入	210,000	184,000
シンポジウム費	70,000	0	支部活動費	170,000	166,200
研究助成等	100,000	50,000	奨励金	40,000	17,800
諸謝金	20,000	27,267	旅費補助		
賃金役務費			特別支援金		
会議費			事業収入	95,000	46,000
旅費交通費			研究大会参加費	40,000	0
通信運搬費			実例講座参加費	55,000	46,000
事業委託費(特別会計)	0	322,000	受取補助金等		
消耗品費			受取寄付金		
雑費	5,000	4,354	繰入金収入	0	300,000
			特別会計繰入金収入	0	300,000
管理費	110,000	117,122	雑収入		26
旅費交通費	0	560			
通信運搬費	8,000	13,724			
委託費	100,000	100,000			
雑費	2,000	2,838			
予備費					
当期支出合計	305,000	520,743	当期収入合計	305,000	530,026
当期収支差額	0	9,283	前年度繰越金	2,767,599	2,758,316
次期繰越収支差額	2,767,599	2,767,599	収入合計	3,072,599	3,288,342

(補足説明)

- ・ 収入の部の「奨励金」とは、関西支部で新規会員獲得した場合、その貢献度に応じて本部より入金されるものである。
- ・ 収入の部の「研究大会参加費」は対面を想定して一人1,000円、40名の参加を見込む。
- ・ 2022年度は、支部ホームページの制作に係る事務委託料が予定されていたため、繰越金のうち「繰入金収入(特別会計繰入金収入)」として300,000円を予算化したが、2023年度に特別な支出は予定していないため0円としている。
- ・ 支出の部の「研究助成等」については、2022年度1件の実績であったが、2023年度は例年通り2件100,000円を計上している。